

令和4年度2学期終業式 学校長式辞

校長の久保です。おはようございます。

先ほどの表彰伝達では、多くの分野で活躍された生徒のみなさん本当におめでとう
ございます。

この2学期は暑い夏から寒さ厳しい真冬の今まで、長い期間でしたがお疲れさまで
した。

私は体験こそが、人生にとっても大切だと言ってきました。

本校として、初めての体育祭で、クラスの代表選手をトラック間際まで出て全員で
援し、精一杯声を張り上げ、元気に頑張れた素晴らしい体験は、ほんの3ヶ月前でした。

先日のSPTC会議も、大変有意義でした。生徒、保護者、先生、地域の方々の四者
でよりよい舞子高校の在り方を考える会です。2時間にわたって白熱した議論が展開
されました。

また、昨日の防災訓練は本当に素晴らしかったです。日本一の防災訓練かと思い
ました。1時間目の環境防災科の生徒の講義も素晴らしかったです。それを生かして、
生徒の皆さんが、放送の指示をよく聞いて、私語もせず、体育館まで避難することが
できました。先生方の中でも、今までの避難訓練で一番良かったと評判でした。

その防災訓練で活躍してくれた環境防災科の生徒の中の14名と7名の先生方が、
今日の早朝から三泊四日の日程で他校の生徒とともに防災を学びに宮城県向けて出
発しました。

また、特に目立つこともなく日々こつこつと努力を重ねて勉強やスポーツ、文化活動
に取り組んだ人たち、その頑張りが将来を左右するものになると確信しています。

皆さんのこの2学期はどうでしたか？大きな成長があったと思う人は、その調子でさ
らにその先を目指してください。あまり成果がなかったと思う人も、ひたむきに一生懸命
挑戦していれば、すでに目に見えない成長があり、春には開花するはずですよ。

いずれにしても理由がありますので、成長があってもなかったと思っている人も、1、2
週間単位で振り返り、目標や取り組み方を修正しながら前に進んでください。

よく冬を制する者は夏を制するとか、冬を制する者は春に桜咲くとか言います。私は
いつも冬を迎える度に、そのとおりの体験をしました。冬は勉強でもスポーツでも、寒く
長くつらいのですが、時間をかけて取り組むことができるので、勉強の基礎やスポーツ
の技術や体力を作れる絶好の時期でもあります。

3年生は進路で大詰めを迎えています。今から本番の人は、最後の追い込みです
ね。経験上、本番までにまだまだ実力は伸びますよ。「あと何日しかないから無駄」と諦
めたり、受験のつらさから逃げ出すことなく、最後まで忍耐強く、目標に向かって一歩
でも半歩でも前進してください。

進路の決まった人は大学の学習についていけるように準備をしましょう。大学の先の

就職に向けて、英語や自分の基礎を充実させることも大事でしょう。また、今世界では何が起きているのか、世界や日本の社会の動きに目を向けて、広い視野を持つようとしてください。

2年生や1年生は、基礎練習をコツコツと積み上げてください。面白くない単調な基礎練習をどれだけ耐えてひたむきにやるかで、春や夏に向かって体ができてきたときに、記録や成績の伸びが大きく変わるはずですよ。私は、才能がありながら、この地道な基礎練習が嫌いな人を多く見てきました。その人は大切な試合が多くなるシーズンに入って思わぬけがをしたり、記録が伸びなかったりします。やはり地道な基礎練習というものがいかに大切かを痛感してきました。

私は皆さんを心から応援しています。焦らず、1週間ごとの成長をめざしましょう。うまくいかなければ、そこで再スタートすれば良いのです。心や体が疲れた人は、ゆっくりと休んでください。自分だけで抱え込まずに、大人の人に相談してくださいね。

では皆さん1月10日に元気で会いましょう！以上、2学期終業式の式辞とします。

